

○ ヒアリに刺された場合の

留意事項について

平成29年5月に兵庫県尼崎市で、同6月に神戸市で外来昆虫「ヒアリ」が発見されました。また、7月6日までには、愛知県弥富市、大阪市で、7月10日には愛知県春日井市で確認されました。7月27日には、国内で初めて「ヒアリ」に刺されたとの発表があり、今後の拡大が心配されます。「ヒアリ」は極めて攻撃性が強い上に、毒性も強く、毒針で刺されると重度のアレルギー反応が発現することもあると言われています。

そこで今回「ヒアリ」に刺された場合の留意事項について以下に紹介します。

1. ヒアリとは

ヒアリ（別名：アカヒアリ、学名：Solenopsis invicta）は、漢字で「火蟻」と表され、刺されると火傷のような激しい痛みが生じます。南米原産で体長は2.5～6mm程度、体色は主に赤茶色の有毒のアリです。世界では北米や中国、フィリピン、台湾等にも外来生物として侵入・定着しており、世界各地で大きな問題となっています。

ヒアリは、極めて攻撃性が強いとされており、刺された際には、アルカロイド毒により、熱感を伴う非常に激しい痛みを覚え、水疱状に腫れ、その後、膿が出ます。

さらに毒に含まれる成分に対してアレルギー反応を引き起こす例があり、局所的、または全身にかゆみを伴う発疹（じんましん）が出現する場合があります。欧米においては、アナフィラキシー症例も報告されています。

ヒアリの毒には、アルカロイド毒であるソレノプシン（2-メチル-6-アルキルピペリジン）のほか、ハチ毒との共通成分であるホスホリパーゼやヒアルロニダーゼなどが含まれています。そのため、ヒアリに刺された経験が無くてもハチ毒アレルギーを持つ方は特に注意が必要です。

2. ヒアリの特徴

① 赤茶色の小型のアリで、腹部は濃く黒っぽい赤色で艶がある。

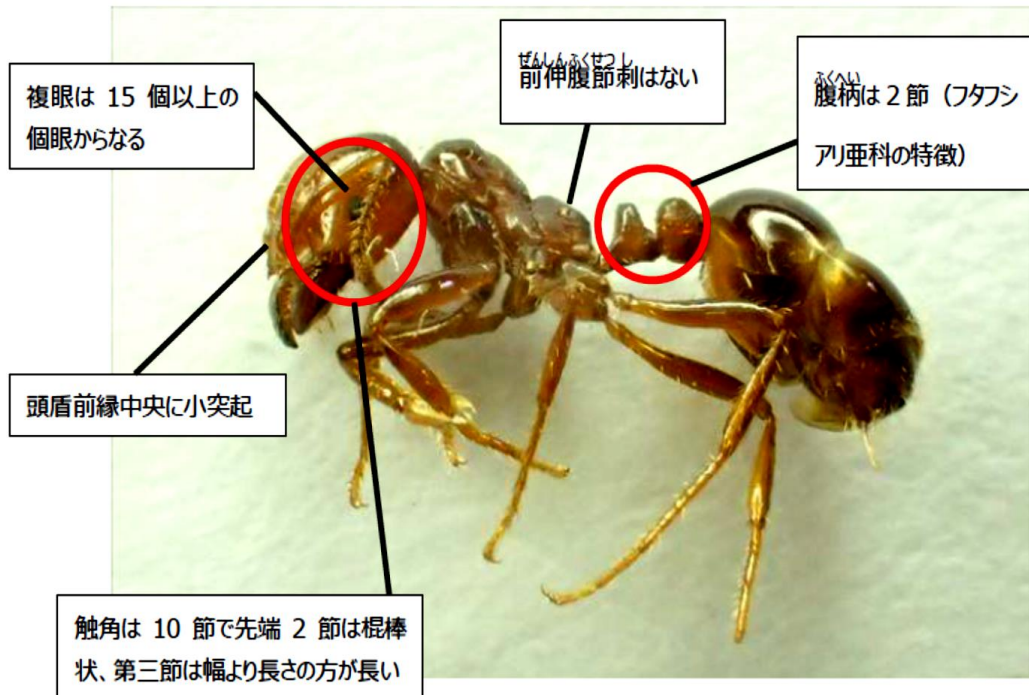
② 触覚節数は10節で第3節は長い。
(触角の先に2節からなるふくらみがあり、お腹の近くの腹柄に2つのこぶがあります)

③ 土で作られる「アリ塚」(巢)は、直径25cmから60cm、高さ15cmから50cm程度のドーム状になり、最大で高さ90cm、深さ180cmに達します。(在来種でヒアリのような土で大きな塚を作る種はいません)



土で作られるドーム状のヒアリの巣(アリ塚)

【ヒアリの特徴】



3. ヒアリ被害の症状と対処方法

【症状】

・軽度 / 刺された部分の痛みやかゆみ

刺された瞬間は熱いと感じるような、激しい痛みが走ります。やがて、刺された痕が痒くなります。10時間ほど経つと膿がでます。

- ・ **中度 / じんましん**

刺されて数分から数十分後には刺された部分を中心に腫れが広がり、部分的、または全身にかゆみをともなう発疹(じんましん)が現れることがあります。

- ・ **重度 / 呼吸困難・血圧低下・意識障害**

刺されて数分から数十分の間に息苦しさ、声がれ、激しい動悸やめまいなどをおこすことがあります、進行すると意識を失うこともあります。これらの症状が出た場合には重度の即時型のアレルギー反応「アナフィラキシー」である可能性が高く、処置が遅れると生命の危険も伴います。

【対処方法】

- ・ **刺された直後の対処**

- ・ 20～30分程度は安静にし、体調の変化がないか注意。
- ・ 症状が悪化しない場合には、ゆっくりと病院を受診。

- ・ **症状が悪化する場合**

- ・ 症状は急速に進むので、一番近い病院を受診する(救急受け入れのある病院が望ましい)。
- ・ 「アリに刺されたこと」「アナフィラキシーの可能性があること」を伝え直ぐに治療をしてもらう。

- ・ **もしもの場合に備えて**

- ・ 特にアナフィラキシーの危険がある方は、前もって医師に相談し、アドレナリン自己注射キット「エピペン®」を用意しておく。重度の症状が出始めた時点で使用すると効果的である。また、軽～中度の症状には、抗ヒスタミン剤の内服薬を用意しておくが良い。

4. ヒアリ被害の予防策

ヒアリ被害を防ぐため、日常生活においては以下のことに注意してください。

<被害が起きやすい状況>

- ・ 農作業、庭の手入れや家庭菜園など屋外での作業。
- ・ 野外においてあるサンダル等の靴を履く。

<予防策>

- ・ 野外での作業時にはプラスチック製の手袋を着用する等、肌を露出しない。
- ・ アリが体をのぼりにくくするために、ベビーパウダーを靴やズボンに振り掛けておく。
- ・ サンダル等を外に置きっぱなしにしない。

5. ヒアリの駆除方法

1. 熱湯をかける

熱湯を巣穴とその周辺に注ぎます。熱湯が直接かかる範囲のアリは死にますが、アリ塚の深部にいるヒアリは駆除できません。

2. 液剤(殺虫剤)まく

巣に直接散布します。市販の液剤で自ら駆除するより専門業者による高圧散布の方が高い効果が期待されます。液剤に接触したヒアリはもちろん、液剤に接触したヒアリが巣内で他のヒアリに触れても駆除効果があります。ただし、他の昆虫類にも影響を及ぼす可能性はあります。

3. ベイト剤を設置する

顆粒状・ゼリー状のベイト剤(毒餌)をヒアリの行列内や巣の周囲に設置します。薬剤が持ち去られる間は、追加・交換が必要です。働きアリが駆除剤を巣に持ち帰ることにより巣の内部まで駆除が可能です。時間は要するものの「熱湯」・「液剤散布」よりも確実に駆除が出来ます。

6. ヒア리를発見した場合の対処方法

・ヒア리를発見した場合には、手で触らず、すぐに地方環境事務所等 (<http://www.env.go.jp/nature/intro/2procedure/reo.htm> に連絡先一覧が掲載)に通報してください。

<参考文献>

平成21年環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室発行『ストップ・ザ・ヒアリ』
厚生労働省健康局がん・疾病対策課 「ヒアリに刺された場合の留意事項について」
環境省「ヒアリに関する諸情報について」
東京環境局 自然環境計画課 「危険な外来生物」 より加筆・抜粋